



平成22年7月23日(金)
国土交通省関東地方整備局
常陸河川国道事務所

記者発表資料

久慈川、那珂川等の水害、道路災害に備え 災害対策用機器の操作訓練を実施

常陸河川国道事務所では、保有する排水ポンプ車などの災害対策用機械の操作訓練を下記のとおり実施し、国土交通省職員及び維持・協業者、茨城県、日立市、常陸太田市、ひたちなか市の各自治体職員の方に参加頂きました。

実施日	時間	参加機関	人数
7月14日	10:00~14:30	常陸河川国道事務所、 維持・協定会社	40名
7月15日	10:00~14:30	茨城県、日立市、常陸 太田市、ひたちなか市	9名

講習では、排水ポンプ車、照明車、対策本部車、待機支援車について、概要の説明及び操作を行い、自治体職員の方には災害時における国土交通省の自治体支援についての説明も行いました。

受講した方から、多数の「実践的で良かった」との感想を頂くことができ、今後も操作訓練を定期的に行うことで、当事務所の災害対応能力の向上及び、自治体との災害時協力体制の強化を図って参ります。



対策本部車の訓練状況



照明車の訓練状況

記者発表クラブ

竹芝記者クラブ 神奈川県建設記者会 茨城県政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省関東地方整備局 常陸河川国道事務所
 地域広報官 いけだ かずじゅ (内線302)
 池田 一壽
 防災課長 こんた ともや (内線281)
 今田 智也
 TEL 029-240-4061 (代表)

7/14 職員及び維持・協定会社

オリエンテーション



7/15 自治体職員

自治体の方へ国交省の自治体支援について説明しています。



排水ポンプ車講習状況



排水ポンプの投入を行うところです。



対策本部車講習状況



対策本部車の拡幅を行っています。



照明車講習状況



照明車の投光器を伸ばしています。

